



□ 1029 □

左の記事を読んで、下の問いに答えましょう。

1 ドライアイスは何でできているかを説明した1文を、本文中から抜き出し、最初の3文字を書きましょう。

--	--	--

2 二酸化炭素が不足している理由を述べた次の文の空欄に、本文中から適語を抜き出して入れましょう。

二酸化炭素ガスは

--	--	--

 やアンモニア製造工場などからの

副産物だったが、工場が

--	--	--

 などで閉鎖されたから。

3 傍線部の装置を使うと二酸化炭素を回収できますが、普及しないのはなぜですか。その理由を本文中から7文字で抜き出しましょう。

--	--	--	--	--	--	--

4 これから二酸化炭素の回収で期待されている技術は何ですか。本文中から抜き出しましょう。

--

ドライアイス不足

二酸化炭素が足りない！



大阪・関西万博の会場では、地球環境産業技術研究機構（RITE）が、大気中の二酸化炭素を直接回収するダイレクト・エア・キャプチャー（DACT）という技術を開発し、実証装置を展示しました。ファンで大気を吸い込み、二酸化炭素と化学反応する物質に吸着させ回収します。

しかし、濃度の低い二酸化炭素の回収にはコストがかさむため、商用利用できる水準には達していません。二酸化炭素の循環利用は「カーボンリサイクル」といいますが、持続可能な社会の実現のため、技術開発が急がれています。

今年のノーベル化学賞受賞者の北川進博士が研究開発した金属有機構造体（MOF）は、気体を選択的に吸蔵できるとのことです。二酸化炭素の回収も実用化してほしいですね。

NIEワークシートのこたえ（2025年12月26日公開）

◆ワークシート「二酸化炭素回収(理科)」

2025.12.26付 朝刊 17面 解答

- 1 通常は
- 2 製油所 老朽化
- 3 コストがかさむ
- 4 金属有機構造体(MOF) (金属有機構造体またはMOFだけでも可)